性能はそのままにバージョンアップ
静電気対策にも使える化学防護手袋、誕生。

ブチルゴム製化学防護手袋

ダイローブ® 640

透過対策も！

静電気対策も！
電気抵抗値
＜1.0×10⁸Ω

2024 年 12 月生産分より
順次切り替え

静電気対策

- 電気抵抗値＜1.0×10⁸Ω
- 耐透過対策も静電気対策もできる。

やわらかい

- 柔らかく作業性に優れます。
- 裏地がなく手になじみやすい。

JIS T 8116 適合

- 化学防護手袋の日本産業規格である JIS T 8116:2005に適合。

商品名	サイズ	全長	JAN コード	厚み	個装入数	内装箱入数
ダイローブ 640	S	33.0cm	4940656764016	0.45mm	1 双／袋	50 双 （10 双 ×5 箱）
	M		4940656764023			
	L		4940656764030			
	LL		4940656764047			

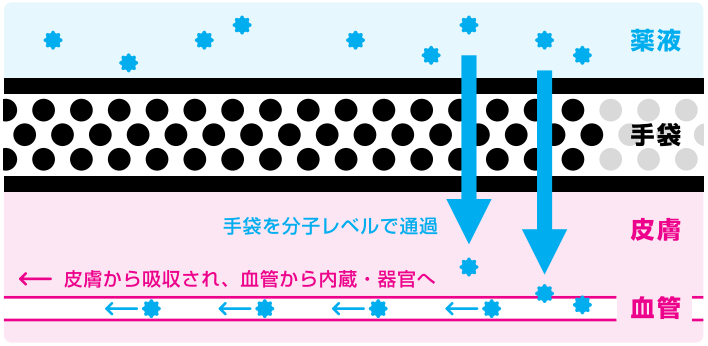
【材質】樹脂：ブチルゴム

※使用時間、化学物質の種類によっては透過を防ぐことができません。耐透過性試験結果をご確認の上、必要に応じ内側に耐透過手袋（ダイローブ T1-N など）を着用してください。（特に発ガン性物質や皮膚腐食性・刺激性のある化学物質には注意が必要です。）
※手袋だけではアース効果がありません。服・靴・床等を含めた総合的な静電気対策が必要です。（手袋が絶縁された状態では使用しないでください。）
※その他使用上の注意等については製品パッケージ裏面の説明書きをお読みください。

有害な化学物質から手を守る

化学物質によっては、液体状で接触することによる手袋の劣化だけではなく、ガス化して手袋を通過（透過）して皮膚から侵入（経皮吸収）するものがあります。
手袋は化学物質に直接接触することが多いため、こうしたガス化した化学物質が手袋を通過すると、手から暴露されるリスクがあります。
このリスクに対応した規格が JIS T 8116（化学防護手袋）であり、化学物質がどれくらいの時間で手袋を通過して手に到達するかを評価します。

化学物質の透過メカニズム



CHECK!

労働安全衛生規則の改正により、有害な化学物質を取り扱う業務に従事する労働者に 不浸透性の保護手袋（化学防護手袋） を着用させることが 義務化 されました。（2024 年 4 月 1 日～）詳しくは厚生労働省または当社ホームページをご参照ください。

耐透過性試験データ（JIS T 8116 に基づく）

化学物質名	CAS 番号	クラス	破過時間（分）
アセトン	67-64-1	6	>480
アセトニトリル	75-05-8	6	>480
二硫化炭素	75-15-0	N/A	<10
ジクロロメタン	75-09-2	N/A	<10
ジエチルアミン	109-89-7	N/A	<10
酢酸エチル	141-78-6	3	>60
n- ヘキサン	110-54-3	N/A	<10
メタノール	67-56-1	6	>480
水酸化ナトリウム 40%	1310-73-2	6	>480
硫酸 18%	7664-93-9	6	>480
硫酸 96%	7664-93-9	6	>480
テトラヒドロフラン	109-99-9	N/A	<10
トルエン	108-88-3	N/A	<10
ジメチルホルムアミド (DMF)	68-12-2	6	>480
N- メチル -2- ピロリドン (NMP)	872-50-4	6	>480
メチルエチルケトン (MEK)	78-93-3	4	240

クラスは 1 ～ 6 まであり、クラス 6 が最も耐透過性に優れます。

クラス	6	5	4	3	2	1
平均標準破過点検出時間（分）	>480	>240	>120	>60	>30	>10

※N/A：Not Applicable＝該当なし
上記は JIS T 8116 に基づいて行った耐透過試験結果です。
破過時間は当社内における測定値であり、保証値ではありません。
手袋の使用方法や環境等により耐透過性は変化します。
硫酸に触れるとゴムが劣化する可能性があります。硫酸取り扱い時には十分ご注意ください。
上記に記載されていない化学物質の耐透過性および耐溶剤面積膨潤倍率については、下記、耐透過性検索アプリ「ホゴスル ®」で検索するか、当社までお問い合わせください。

耐溶剤面積膨潤倍率表

化学物質名	CAS 番号	判定
アセトン	67-64-1	◎
アセトニトリル	75-05-8	◎
二硫化炭素	75-15-0	×
ジクロロメタン	75-09-2	△
ジエチルアミン	109-89-7	×
酢酸エチル	141-78-6	○
n- ヘキサン	110-54-3	×
メタノール	67-56-1	◎
テトラヒドロフラン	109-99-9	×
トルエン	108-88-3	×
ジメチルホルムアミド (DMF)	68-12-2	◎
N- メチル -2- ピロリドン (NMP)	872-50-4	◎
メチルエチルケトン (MEK)	78-93-3	○
ホルムアルデヒド (37%)	50-00-0	◎
ベンジルアルコール	100-51-6	◎
メチルイソブチルケトン (MIBK)	108-10-1	○

手袋表面のゴム被膜を試薬の中に 30 分漬け込み、その表面積が元の大きさに対して何倍になったかで判定しています。
変化が小さいほど、耐溶剤性に優れている傾向があります。
◎：1.0 倍以下 ○：1.1 ～ 1.3 倍 △：1.4 ～ 1.9 倍 ×：2.0 倍以上

耐浸透性

JIS T 8116 のピンホール試験においてクラス 1（AQL0.65）に適合しています。

クラスは 4 ～ 1 まであり、クラス 1 が最も厳しい基準で検査されていることを示します。

製造元 ダイヤゴム株式会社

〒379-2111 群馬県前橋市飯土井町 1244
TEL: 027-268-0491

紙

DAILOVE ダイヤゴムホームページ
www.dailove.com

ホゴスル® 耐透過性検索アプリ
hogosuru.dailove.com